

令和5年5月

# 財 政 状 況

— 第 37 号 —

備 前 市

# 目 次

I	令和4年度下半期の予算補正及び執行状況について	1
	1. 一般会計	1
	2. 特別会計	1
II	普通会計の状況について	2
	第1表 令和4年度一般会計予算補正及び執行状況調（歳入）	2
	// 令和4年度一般会計予算補正及び執行状況調（歳出）	3
	第2表 令和4年度特別会計予算補正及び執行状況調	4
III	備前市水道事業会計の状況について	5
	1. 令和4年度水道事業会計の経理状況について	5
	第3表 損益計算書	6
	第4表 貸借対照表	7
	第5表 資本的収支状況	8
	2. 令和5年度水道事業会計の当初予算概要について	9
IV	備前市下水道事業会計の状況について	10
	1. 令和4年度下水道事業会計の経理状況について	10
	第6表 損益計算書	11
	第7表 貸借対照表	12
	第8表 資本的収支状況	13
	2. 令和5年度下水道事業会計の当初予算概要について	14
V	備前市病院事業会計の状況について	15
	1. 令和4年度病院事業会計の経理状況について	15
	第9表 損益計算書	16
	第10表 貸借対照表	17
	第11表 資本的収支状況	18
	2. 令和5年度病院事業会計の当初予算概要について	19
VI	市債の現在高調	20
	第1図 会計別	20
	第2図 一般会計	20
VII	一時借入金現在高調	20
VIII	財産の現在高調	21
	第12表 土地・建物	21
	第13表 有価証券	22
	第14表 出資による権利	22
	第15表 基金	23
	第16表 貸付金・預託金	23
む	す	24
	び	

今回の財政事情は、令和4年度下半期の予算執行状況等についてお知らせします。

## I 令和4年度下半期の予算補正及び執行状況について（3月31日現在）

### 1. 一般会計

令和4年度下半期の予算の執行状況は、5回の補正が行われ、8,697万9,000円が増額された予算現額224億4,919万6,000円に対し、歳入については執行額181億9,806万2,000円で執行率81.1%、歳出については執行額159億5,902万6,000円で執行率71.1%となっています。

### 2. 特別会計

予算の執行状況は、特別会計全体（水道、下水道及び病院を除きます。）の予算現額100億3,969万7,000円に対し、歳入については執行額86億2,486万2,000円で執行率85.9%、歳出については執行額85億8,950万5,000円で執行率85.6%となっています。

## Ⅱ 普通会計の状況について

第1表 令和4年度一般会計予算補正及び執行状況調

款	上半期 予算額 (~7号補正)	歳 入					予算現額	執行額	執行率
		8号	9号	10号	11号	12号			
1. 市 税	4,827,825					210,029	5,037,854	4,812,636	95.5
2. 地 方 譲 与 税	134,152						134,152	84,820	63.2
3. 利 子 割 交 付 金	3,000					△ 1,500	1,500	1,567	104.5
4. 配 当 割 交 付 金	19,000					15,000	34,000	28,694	84.4
5. 株式等譲渡所得割交付金	27,000					△ 6,000	21,000	19,095	90.9
6. 法 人 事 業 税 交 付 金	91,000					13,000	104,000	105,123	101.1
7. 地 方 消 費 税 交 付 金	760,000					86,000	846,000	838,012	99.1
9. 自動車取得税交付金	0						0	221	-
10. 自動車税環境性能割交付金	14,000					△ 1,000	13,000	12,103	93.1
11 地 方 特 例 交 付 金	19,592					13,000	32,592	33,127	101.6
12 地 方 交 付 税	7,282,912					100,953	7,383,865	7,439,863	100.8
13 交通安全対策特別交付金	2,600						2,600	2,178	83.8
14 分 担 金 及 び 負 担 金	39,036		220			△ 875	38,381	60,176	156.8
15 使用料及び手数料	196,545					1,300	197,845	187,082	94.6
16 国 庫 支 出 金	3,106,667	83,531	37,150		18,750	△ 285,630	2,960,468	2,375,974	80.3
17 県 支 出 金	1,087,581		2,059	17,416		△ 38,283	1,068,773	438,705	41.1
18 財 産 収 入	50,770		1,143			4,087	56,000	70,941	126.7
19 寄 附 金	513,200					83,700	596,900	419,154	70.2
20 繰 入 金	1,988,970	38,833	133,913			△ 791,249	1,370,467	456,477	33.3
21 繰 越 金	404,553						404,553	404,553	100.0
22 諸 収 入	277,107		67,530			502	345,139	239,154	69.3
23 市 債	1,516,707		△ 1,600			285,000	1,800,107	168,407	9.4
計	22,362,217	122,364	240,415	17,416	18,750	△ 311,966	22,449,196	18,198,062	81.1

(令和5年3月31日現在)

(単位 千円, %)

款	上半期 予算額 (~7号補正)	歳 出					予算現額	執行額	執行率
		8号	9号	10号	11号	12号			
1. 議 会 費	176,188					△ 7,050	169,138	163,624	96.7
2. 総 務 費	2,775,136	17,668	11,761			△ 147,019	2,657,546	2,105,456	79.2
3. 民 生 費	6,111,102	35,092	112,600			△ 350,871	5,907,923	4,719,370	79.9
4. 衛 生 費	2,681,744	7,209	11,877	20,460		△ 48,907	2,672,383	1,833,563	68.6
5. 労 働 費	63,840					0	63,840	63,211	99.0
6. 農 林 水 産 業 費	424,283	21,547	5,077			△ 28,410	422,497	273,374	64.7
7. 商 工 費	362,922	46,319	13,577		18,750	△ 52,933	388,635	299,156	77.0
8. 土 木 費	3,037,958	459	14,066			△ 165,727	2,886,756	2,097,239	72.7
9. 消 防 費	1,338,509					△ 2,576	1,335,933	676,081	50.6
10. 教 育 費	2,618,385	2,099	34,000			△ 486,060	2,168,424	1,651,821	76.2
11. 災 害 復 旧 費	0						0	0	0.0
12. 公 債 費	1,997,160		20,118				2,017,278	2,015,179	99.9
13. 諸 支 出 金	718,784		40,547			864,339	1,623,670	60,952	3.8
14. 予 備 費	56,206	△ 8,029	△ 23,208	△ 3,044		113,248	135,173	0	0.0
計	22,362,217	122,364	240,415	17,416	18,750	△ 311,966	22,449,196	15,959,026	71.1

第2表 令和4年度特別会計予算補正及び執行状況調

(令和5年3月31日現在)  
(単位 千円, %)

会 計 名	当初 予算額	補正予算額			予算現額	執 行 状 況			
		1号	2号	3号		歳 入		歳 出	
					執行額	執行率	執行額	執行率	執行率
国民健康保険事業	4,282,124	109,344	0	△2226,211	3,727,844	89.5	3,608,780	86.6	
土地取得事業	237,769	60,702	236,110	148	199,108	37.2	371,191	69.4	
三石財産区管理事業	4,649	923			5,572	100.0	3,048	54.7	
三国地区財産区管理事業	9,376	715	3,880		13,971	90.5	36	0.3	
浄化槽整備事業	22,128				22,128	99.4	14,928	67.5	
後期高齢者医療事業	638,323	1,994	△17,542		622,775	96.7	552,942	88.8	
介護保険事業	4,079,094	140,877	2,284	△88,390	4,133,865	85.1	3,550,077	85.9	
飲料水供給事業	29,207	8,580			37,787	96.9	26,584	70.4	
宅地造成分譲事業	11,057	4,959	1,451		17,467	100.3	2,096	12.0	
駐車場事業	22,837		7,000	500	30,337	91.3	10,665	35.2	
企業用地造成事業	427,240	27,299	1,270		455,809	100.0	449,158	98.5	
計	9,763,804	355,393	234,453	△313,953	10,039,697	85.9	8,589,505	85.6	

### Ⅲ 令和4年度備前市水道事業会計の状況について

#### 【業務量】

#### 1. 令和4年度水道事業会計の経理状況について

令和4年度の業務量は、給水人口が前年度比 1.64%減の 3 万 1,457 人、給水戸数が前年度比 0.43%増の 1 万 5,262 戸、年間総給水量が前年度比 0.41%減の 577 万 8,673 m<sup>3</sup>、一日平均給水量 1 万 5,832 m<sup>3</sup>となりました。

#### 【収益的収支】

事業収益は 7 億 5,509 万 4,132 円（前年度比 1.89%増）、事業費用は 7 億 8,092 万 6,460 円（前年度比 0.3%増）で、差引 2,583 万 2,328 円の純損失が生じました。

#### 【資本的収支】

資本的収支は、建設改良費に 10 億 3,697 万 6,910 円、企業債償還金に 8,799 万 2,431 円、合計 11 億 2,496 万 9,341 円を支出し、企業債 6 億 670 万円、他会計補助金 498 万 1,723 円、工事負担金 2,354 万 660 円、他会計負担金 154 万 7,000 円、合計 6 億 3,676 万 9,383 円を収入し、差引不足する額 4 億 8,819 万 9,958 円は当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び過年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

第3表 損益計算書

自 令和 4 年4月 1日

至 令和 5 年3月31日

(単位 円)

費 用		収 益	
科 目	金 額	科 目	金 額
営業費用	756,801,411	営業収益	706,774,895
(1) 原水及び浄水費	121,173,168	(1) 給水収益	677,624,561
(2) 配水及び給水費	207,471,458	(2) 受託工事収益	1,760,700
(3) 受託工事費	0	(3) その他営業収益	27,389,634
(4) 総係費	89,330,124		
(5) 減価償却費	335,214,033		
(6) 資産減耗費	3,570,609		
(7) その他営業費用	42,019		
営業外費用	24,125,049	営業外収益	26,973,237
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	16,539,916	(1) 受取利息 及び配当金	685,303
(2) 受託工事費	0	(2) 他会計補助金	1,249,982
(3) 雑支出	7,585,133	(3) 雑収益	8,600,272
		(4) 長期前受金戻入	16,411,380
		(5) 消費税還付金	26,300
特別損失	0	特別利益	21,346,000
当年度純利益	△ 25,832,328		
支 出 合 計	755,094,132	収 入 合 計	755,094,132



第4表 貸借対照表

令和 5 年3月31日

(単位 円)

資 産		負 債 ・ 資 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固定資産	8,681,343,551	3 固定負債	1,374,105,964
(1) 有形固定資産	8,581,348,051	(1) 退職手当引当金	4,043,003
イ 土地	294,026,633	(2) 企業債	1,370,062,961
ロ 建物	99,716,100	4 流動負債	990,192,880
ハ 構築物	6,407,891,657	(1) 未払金	893,183,434
ニ 機械及び装置	752,467,439	(2) 企業債	82,307,264
ホ 車両運搬具	11,455,035	(3) その他流動負債	6,921,941
ヘ 工具・器具及び備品	4,644,401	(4) 賞与引当金	7,780,241
ト 建設仮勘定	1,011,146,786	5 繰延収益	554,512,459
(2) 無形固定資産	112,500	(1) 長期前受金	554,512,459
イ 水利権	112,500	6 資本金	2,175,715,492
(3) 投資その他の資産	99,883,000	(1) 自己資本金	2,175,715,492
2 流動資産	2,746,410,173	7 剰余金	6,333,226,929
(1) 現金・預金	2,544,058,282	(1) 資本剰余金	5,232,767,849
(2) 未収金	195,476,634	イ 国県補助金	218,882,990
(3) 貯蔵品	6,875,257	ロ 他会計補助金	5,222,000
(4) 前払金		ハ 工事負担金	4,852,169,705
(5) その他流動資産		ニ 他会計負担金	13,052,206
		ホ 受贈財産 評価額	143,440,948
		(2) 利益剰余金	1,100,459,080
		イ 減債積立金	322,132,683
		ロ 建設改良 積立金	34,415,356
		ハ 当年度未処分 利益剰余金	743,911,041
合 計	11,427,753,724	合 計	11,427,753,724

第5表 資本の収支状況

自 令和 4 年4月 1日

至 令和 5 年3月31日

(単位 円)

支 出		収 入	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 資本の支出	1,124,969,341	1 資本の収入	636,769,383
(1) 建設改良費	1,036,976,910	(1) 企業債	606,700,000
(2) 企業債償還金	87,992,431	(2) 他会計出資金	0
		(3) 補助金	4,981,723
		(4) 工事負担金	23,540,660
		(5) 他会計負担金	1,547,000
支 出 合 計	1,124,969,341	収 入 合 計	636,769,383

## 2. 令和5年度水道事業会計の予算概要について

令和5年度水道事業会計予算は、2月20日開会の2月定例市議会に上程され、原案どおり可決されました。

### 水道事業会計

予算規模	2,228,775千円	(前年度当初比2.8%減)
------	-------------	---------------

### 概要

- 水道基幹管理、施設の点検、老朽化診断、漏水調査を行い、結果をもとに優先順位を決め、更新、整備を行い、安全・安心で良質な水道水が安定して供給できる水道を目指します。

### ① 業務の予定量

区分	5年度当初	4年度当初	増減
給水戸数(戸)	14,410	14,500	△ 90
年間総給水量(m <sup>3</sup> )	5,567,000	5,600,000	△ 33,000
一日平均給水量(m <sup>3</sup> )	15,252	15,342	△ 90

### ② 予算総括表

(単位 千円)

区分	5年度当初	4年度当初	増減
1 予算規模(3+6)	2,228,775	2,294,100	△ 65,325
〈収益的収支〉			
2 水道事業収益	775,422	797,897	△ 22,475
3 水道事業費用	886,402	921,566	△ 35,164
4 差引(2-3)	△ 110,980	△ 123,669	12,689
〈資本的収入〉			
5 資本的収入	1,018,823	657,682	361,141
6 資本的支出	1,342,373	1,372,534	△ 30,161
7 差引(5-6)	△ 323,550	△ 714,852	391,302

### ③ 主な建設改良事業

事業名	事業費	主な内容
配水管改良等事業	8,620万円	不良配水管及び下水道事業による支障配水管の布設替工事
浄水設備等改良事業	9億9,080万円	坂根浄水場、三石第一加圧ポンプ場ほかの更新工事

#### IV 令和4年度備前市下水道事業会計の状況について

##### 【業務量】

##### 1. 令和4年度下水道事業会計の経理状況について

令和4年度の業務量は、水洗化人口が前年並みの2万4,168人、年間排水処理水量は前年より減少し297万9,932 m<sup>3</sup>、一日平均処理水量8,164 m<sup>3</sup>となりました。

##### 【収益的収支】

事業収益は18億7,863万1,604円、事業費用は19億5,668万3,387円で、差引7,805万1,783円の純損失となりました。

##### 【資本的収支】

資本的収支は、建設改良費に3億6,545万15円、企業債償還金に15億9,418万4,665円、合計19億5,963万4,680円を支出し、企業債1億8,050万円、他会計出資金7億8,643万5,176円、国庫補助金1億7,326万6,000円、県補助金406万5,000円、他会計補助金1億1,021万8,000円、負担金等3,486万9,940円、合計12億8,935万4,116円を収入し、差引不足する額6億7,028万564円は当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び過年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

第6表 損益計算書

自 令和4年4月 1日

至 令和5年3月31日

(単位 円)

費 用		収 益	
科 目	金 額	科 目	金 額
営業費用	1,720,290,151	営業収益	678,959,018
(1) 管渠費	33,135,581	(1) 下水道使用料等	510,332,386
(2) ポンプ場費	45,795,750	(2) 他会計負担金	168,276,000
(3) 処理場費	263,404,882	(3) その他営業収益	350,632
(4) 普及促進費	5,207,170		
(5) 総係費	58,956,315		
(6) 減価償却費	1,304,193,674		
(7) 資産減耗費	9,596,779		
営業外費用	224,819,298	営業外収益	1,119,955,147
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	196,972,991	(1) 受取利息 及び配当金	3,853
(2) 雑支出	27,846,307	(2) 他会計補助金	627,231,000
		(3) 長期前受金戻入	492,406,372
		(4) 雑収益	313,922
特別損失	11,573,938	特別利益	79,717,439
当年度純利益	△ 78,051,783		
支 出 合 計	1,878,631,604	収 入 合 計	1,878,631,604

第7表 貸借対照表

令和5年3月31日

(単位 円)

資 産		負 債 ・ 資 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固定資産	35,555,349,905	3 固定負債	9,162,456,420
(1) 有形固定資産	35,555,349,905	(1) 退職給付引当金	14,008,000
イ 土地	587,905,756	(2) 企業債	9,148,448,420
ロ 建物	1,687,411,733	4 流動負債	1,261,843,722
ハ 構築物	31,020,278,708	(1) 未払金	248,945,043
ニ 機械及び装置	2,161,850,530	(2) 企業債	1,000,543,487
ホ 車両運搬具	274,107	(3) その他流動負債	2,897,860
ヘ 工具・器具 及び備品	1,588,900	(4) 賞与引当金	9,457,332
ト 建設仮勘定	96,040,171		
		5 繰延収益	12,995,833,979
2 流動資産	678,664,408	(1) 長期前受金	12,995,833,979
(1) 現金預金	454,464,526	6 資本金	13,261,172,673
(2) 未収金	117,749,882	(1) 自己資本金	7,102,931,497
(3) 前払金	106,450,000	(2) 繰入資本金	6,158,241,176
		7 剰余金	△ 447,292,481
		(1) 資本剰余金	1,185,911,886
		イ 国県補助金	288,063,000
		ロ 受贈財産 評価額	11,788,075
		ハ 他会計補助金	886,060,811
		(2) 利益剰余金	△ 1,633,204,367
		イ 当年度未処分 利益剰余金	△ 1,633,204,367
合 計	36,234,014,313	合 計	36,234,014,313

第8表 資本の収支状況

自 令和4年4月 1日

至 令和5年3月31日

(単位 円)

支 出		収 入	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 資本の支出	1,959,634,680	1 資本の収入	1,289,354,116
(1) 建設改良費	365,450,015	(1) 企業債	180,500,000
(2) 企業債償還金	1,594,184,665	(2) 他会計出資金	786,435,176
		(3) 国庫補助金	173,266,000
		(4) 県補助金	4,065,000
		(5) 他会計補助金	110,218,000
		(6) 負担金等	34,869,940
支 出 合 計	1,959,634,680	収 入 合 計	1,289,354,116

## 2. 令和5年度下水道事業会計の予算概要について

令和5年度下水道事業会計予算は、2月20日開会の2月定例会市議会に上程され、原案どおり可決されました。

### 下水道事業会計

予算規模 3,308,630千円（前年度当初比14.5%減）
--------------------------------

### 概要

- ・ 汚水整備については、日生地域、吉永地域の整備は完了していますが、備前地域は、昨年に引き続き伊里・木生・穂浪地区の整備を行います。
- ・ 維持管理、建設改良ともに、一般会計からの繰入を必要とした予算となっています。

### ① 業務の予定量

区分	5年度当初	4年度当初	増減
水洗化人口（人）	24,931	25,545	△ 614
年間排水処理水量（m <sup>3</sup> ）	3,226,760	3,132,530	94,230
一日平均排水処理水量（m <sup>3</sup> ）	8,840	8,582	258

### ② 予算総括表

（単位 千円）

区分	5年度当初	4年度当初	増減
1 予算規模（3+6）	3,308,630	3,869,073	△ 560,443
〈収益的収支〉			
2 下水道事業収益	1,979,947	1,966,002	13,945
3 下水道事業費用	2,102,508	2,086,174	16,334
4 差引（2-3）	△ 122,561	△ 120,172	△ 2,389
〈資本的収入〉			
5 資本的収入	378,614	943,965	△ 565,351
6 資本的支出	1,206,122	1,782,899	△ 576,777
7 差引（5-6）	△ 827,508	△ 838,934	11,426

### ③ 主な建設改良事業

（単位 千円）

事業	事業費
汚水施設整備事業	193,924
雨水施設整備事業	5,653



## V 令和4年度備前市病院事業会計の状況について

### 1. 令和4年度病院事業会計の経理状況について

令和4年度は、備前、日生、吉永の各病院事業と介護老人保健施設外事業を合わせて、1億9,116万468円の純利益が生じました。

まず、病院事業の患者動向は、入院患者数が備前病院1万9,448人（一日平均53.3人）、日生病院2万3,697人（一日平均64.9人）、吉永病院1万5,481人（一日平均42.4人）、合計5万8,626人（一日平均160.6人）、外来患者数が備前病院3万4,933人（一日平均130.3人）、日生病院3万4,218人（一日平均140.8人）、吉永病院8万6,355人（一日平均294.7人）、合計15万5,506人（一日平均565.8人）となっています。次に、介護老人保健施設外事業の利用状況は、入所利用者数が2万6,506人（一日平均72.6人）、通所利用者数が5,372人（一日平均23.8人）、訪問看護利用者数が3,009人（一日平均12.5人）となっています。

#### 【収益的収支】

病院事業では、備前病院が総収益15億2,990万4,560円、総費用13億4,314万2,667円で、差引1億8,676万1,893円の純利益が生じました。日生病院が総収益12億8,237万6,645円、総費用12億4,515万1,870円で、差引3,722万4,775円の純利益が生じました。吉永病院が総収益19億9,716万5,314円、総費用19億8,194万5,691円で、差引1,521万9,623円の純利益が生じました。

介護老人保健施設外事業では、総収益4億3,174万9,845円、総費用4億7,979万5,668円で、差引4,804万5,823円の純損失が生じました。

合計すると、総収益は52億4,119万6,364円、総費用は50億5,003万5,896円で、差引1億9,116万468円の純利益が生じ、当年度末未処理欠損金は9億6,599万2,540円となっています。

#### 【資本的収支】

資本的収支は、建設改良費に4億1,408万2,163円、企業債償還金に2億2,253万3,112円、貸付金に600万円、合計6億4,261万5,275円を支出しており、その財源は、他会計負担金1億2,178万円、補助金688万8千円、企業債9,280万円、貸付金返還金229万円で、資本的収入額が資本的支出額に不足する額4億1,885万7,275円は過年度分損益勘定留保資金で補填します。

第9表 損益計算書

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月31日

(単位 円)

費用		収益	
科目	金額	科目	金額
医業費用	4,329,674,765	医業収益	3,986,076,670
(1) 給与費	2,429,751,829	(1) 入院収益	1,724,590,805
(2) 材料費	950,880,785	(2) 外来収益	2,025,172,799
(3) 経費	715,871,484	(3) 他会計負担金	24,308,000
(4) 減価償却費	213,879,564	(4) その他医業収益	212,005,066
(5) 資産減耗費	15,914,951	医業外収益	1,255,119,694
(6) 研究研修費	3,376,152	(1) 受取利息及び配当金	17,093,773
医業外費用	720,361,131	(2) 他会計補助金	12,062,000
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	50,718,234	(3) 負担金交付金	369,249,000
(2) 患者外給食材料費	7,080,475	(4) 患者外給食収益	6,968,499
(3) 長期前払消費税償却	18,179,340	(5) 寄付金	5,500,000
(4) 他会計繰出金	5,147,000	(6) その他医業外収益	34,594,302
(5) 介護老人保健施設外 費用	479,795,668	(7) 国県補助金	234,490,270
(6) 雑損失	159,440,414	(8) 長期前受金戻入額	102,112,030
		(9) 介護老人保健施設外 収益	431,749,845
		(10) 雑収益	41,299,975
特別損失		特別利益	
当年度純利益	191,160,468	当年度純損失	
費用合計	5,241,196,364	収益合計	5,241,196,364

第10表 貸借対照表

令和5年3月31日

(単位 円)

資 産		負 債 ・ 資 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固定資産	7,051,558,836	3 固定負債	2,670,156,590
(1) 有形固定資産	5,322,880,533	(1) 企業債	2,556,245,779
イ 土地	612,316,938	(2) 退職給付引当金	113,910,811
ロ 建物	3,932,062,352	4 流動負債	808,054,775
ハ 構築物	24,142,428	(1) 一時借入金	
ニ 器械及び備品	745,012,383	(2) 未払金及び未払費用	453,820,469
ホ 車両	9,346,432	(3) 企業債(1年内償還分)	225,378,897
ヘ 建設仮勘定		(4) 引当金(1年内償還分)	127,855,409
(2) 無形固定資産	2,510,000	(5) その他流動負債	1,000,000
イ その他無形固定資産	2,510,000	5 繰延収益	1,133,007,333
(3) 投資その他の資産	1,726,168,303	6 資本金	5,606,664,080
2 流動資産	2,293,398,555	(1) 自己資本金	5,606,664,080
(1) 現金・預金	1,514,712,885	7 剰余金	△ 872,925,387
(2) 未収金	735,511,998	(1) 資本剰余金	84,967,153
(3) 貸倒引当金	△ 15,175,015	(2) 利益剰余金	△ 957,892,540
(4) 貯蔵品	58,074,044	イ 減債積立金	8,100,000
(5) 前払金	274,643	ロ 当年度未処分利益剰余金	△ 965,992,540
(6) 短期貸付金			
(7) その他流動資産			
資 産 合 計	9,344,957,391	負 債 ・ 資 本 合 計	9,344,957,391

第11表 資本的収支状況

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月31日

(単位 円)

支 出		収 入	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 資本の支出	642,615,275	1 資本の収入	223,758,000
(1) 建設改良費	414,082,163	(1) 他会計出資金	
(2) 企業債償還金	222,533,112	(2) 他会計負担金	121,780,000
(3) 貸付金	6,000,000	(3) 補助金	6,888,000
		(4) 企業債	92,800,000
		(6) 貸付金返還金	2,290,000
支 出 合 計	642,615,275	収 入 合 計	223,758,000

## 2. 令和5年度病院事業会計の予算概要について

令和5年度病院事業会計予算は、2月20日開会の2月定例会市議会に上程され、原案どおり可決されました。

### 病院事業会計

予算規模 6,183,233千円 (前年度当初比1.0%減)
--------------------------------

### 概要

安全で良質な医療の提供と、健全な病院経営を目指します。

### ① 業務の予定量

#### (1) 病院

区 分	5年度当初	4年度当初	増 減
年間入院患者延数(人)	65,880	64,970	910
年間外来患者延数(人)	180,608	176,869	3,739
1日平均入院患者数(人)	180.0	178.0	2.0
1日平均外来患者数(人)	689.1	677.1	12.0

#### (2) 介護老人保健施設

区 分	5年度当初	4年度当初	増 減
年間入所者延数(人)	27,350	26,800	550
年間通所者延数(人)	6,100	6,000	100
1日平均入所者数(人)	75	75	0.0
1日平均通所者数(人)	25	20	5.0

#### (3) 訪問看護ステーション

区 分	5年度当初	4年度当初	増 減
年間延訪問数(人)	3,500	3,400	100.0
1日平均訪問数(人)	14	14	0.0

### ② 予算総括表

(単位：千円)

区分	5年度当初	4年度当初	増減
1 予算規模(3+6)	6,183,233	6,243,659	△ 60,426
〈収益的収支〉			
2 総収益	5,678,690	5,569,038	109,652
3 総費用	5,678,690	5,569,038	109,652
4 差引(2-3)	0	0	0
〈資本的収入〉			
5 資本的収入	267,766	310,530	△ 42,764
6 資本的支出	504,543	674,621	△ 170,078
7 差引(5-6)	△ 236,777	△ 364,091	127,314

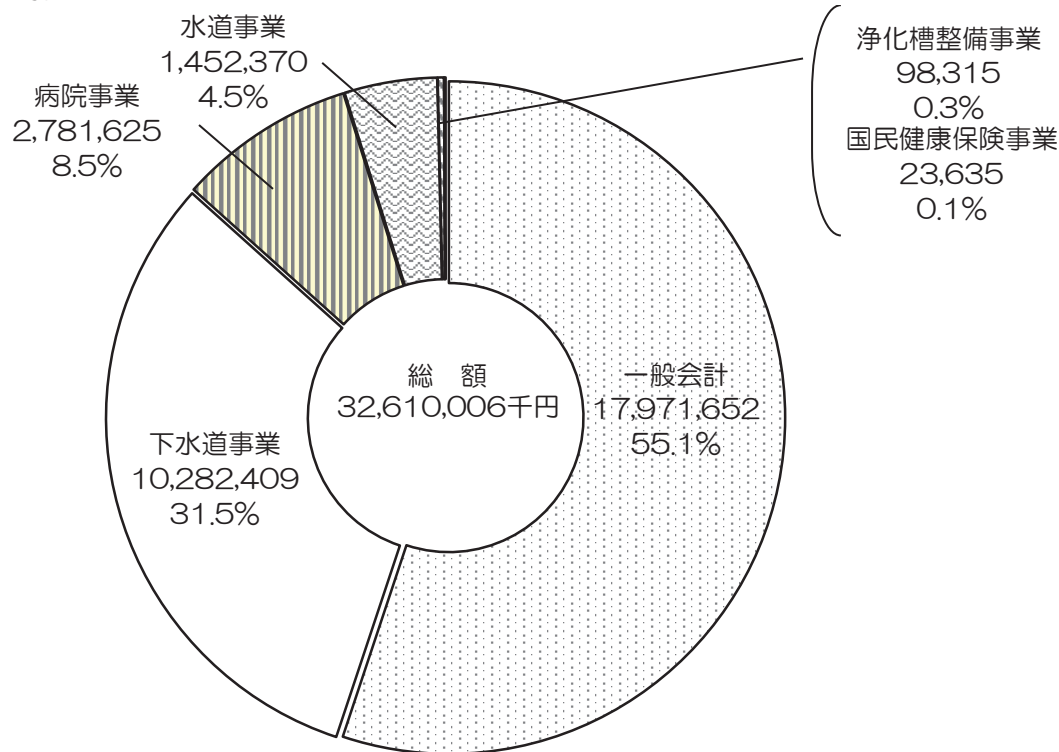
### ③ 主な建設改良事業

事業名	事業費	主な内容
病院等建設事業	3,000万円	三石診療所の用地・建物購入
器械備品等取得	2億3,956万円	病院事業の器械備品等の購入

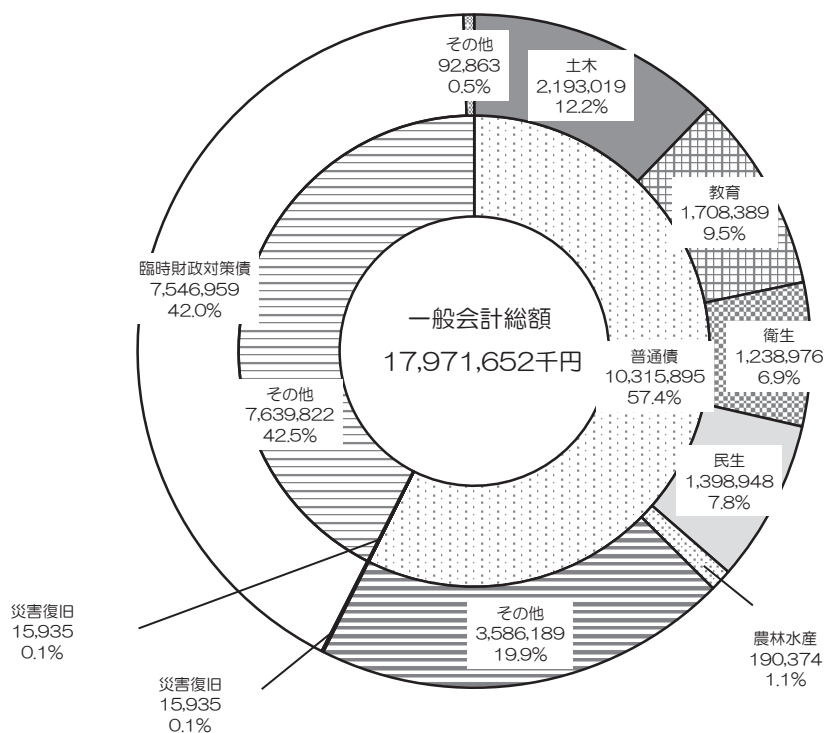
Ⅵ 市債の現在高調（令和5年3月31日現在）

（単位 千円）

第1図 会計別



第2図 一般会計



Ⅶ 一時借入金現在高調（令和5年3月31日現在）

0千円（特別会計を含みます。）

Ⅷ 財産の現在高調（令和5年3月31日現在）

第12表 土地・建物

区 分		土 地 (㎡)	建 物 (㎡)	
行政財産	公用財産	庁舎	19,006	8,449
		消防施設	1,670	2,285
		その他の施設	28,061	38,232
		小 計	48,737	48,966
	公共用財産	小学校	173,990	42,545
		中学校	157,396	38,456
		公営住宅	69,231	20,581
		公園	1,458,879	5,556
		その他の施設	3,235,543	77,401
		小 計	5,095,039	184,539
	計		5,143,776	233,505
普通財産	山林	21,390,538	0	
	田畑	98,784	0	
	宅地	232,963	6,007	
	その他	752,727	3,693	
	計	22,475,012	9,700	
合 計		27,618,788	243,205	

第13表 有価証券 (令和5年3月31日現在)

(単位 千円)

区 分	金 額
RSKホールディングス 株式会社 株券	190
片上埠頭開発 株式会社 株券	10,200
日生有線テレビ 株式会社 株券	68,000
株式会社 オービス 株券	4,500
計	82,890

第14表 出資による権利 (令和5年3月31日現在)

(単位 千円)

区 分	金 額
岡山県農業信用基金協会 出資金	2,260
全国漁業信用基金協会 出資金	2,700
公益社団法人 おかやまの森整備公社 出資金	29,600
作州かがみの森林組合 出資金	193
一般社団法人 岡山県畜産協会 寄託金	450
社会福祉法人 備前市社会福祉事業団 出資金	3,000
岡山県広域水道企業団 出資金	48,018
岡山県信用保証協会 出資金	45,098
公益財団法人 岡山県環境保全事業団 出資金	5,000
一般財団法人 吉井川水源地域対策基金 出資金	2,990
公益財団法人 岡山県郷土文化財団 出資金	1,389
公益財団法人 岡山県農林漁業担い手育成財団 出資金	3,317
公益財団法人 岡山県水産振興協会 出資金	600
一般財団法人 岡山県牛窓海洋スポーツ振興会 出資金	1,800
一般財団法人 岡山セラミックス技術振興財団 出資金	234,600
公益財団法人 岡山県臓器バンク 出資金	122
一般財団法人 備前市施設管理公社 出資金	50,000
公益財団法人 岡山県健康づくり財団 出資金	279
一般財団法人 砂防フロンティア整備推進機構 出資金	230
公益財団法人 岡山県林業振興基金 出資金	2,397
公益財団法人 岡山県暴力追放運動推進センター 出資金	4,168
公益財団法人 岡山県動物愛護財団 出資金	826
社会福祉法人 吉永福祉会 出資金	5,000
地方公共団体金融機構 出資金	5,000
計	449,037



第15表 基金 (令和5年3月31日現在)

(単位 千円)

区 分		金 額	
積 立	財政調整基金	5,667,854	
	減債基金	268,284	
	その他特定目的	まちづくり振興基金	1,495,237
		振興基金	2,079,746
		ふれあい交流基金	2,287
		地域福祉基金	149,898
		中山間地域保全基金	9,343
		大ヶ池管理基金	3,584
		奨学資金奥橋基金	32,326
		国民健康保険財政調整基金	263,015
		介護給付費等準備基金	1,249,019
		三石財産区基金	105,989
		市営駐車場整備基金	4,964
		ごみ処理施設整備基金	10,325
		社会体育施設整備基金	8,333
		学校教育振興基金	15,310
		まちづくり応援基金	1,306,902
		備前焼ミュージアム美術品購入基金	5,478
		米百俵基金	227,705
		森林環境譲与税基金	15,927
定額運用	土地開発基金	517,653	
計		13,439,179	

第16表 貸付金・預託金 (令和5年3月31日現在)

(単位 千円)

区 分	金 額
高齢者住宅整備資金貸付金	579
生業資金貸付金	11,559
災害援護資金貸付金	3,861
住宅新築資金等貸付金	266,335
奨学資金貸付金	68,043
一時支援資金貸付金	80
計	350,457

## む す び

世界的なエネルギー価格と物価の高騰は未だ収束の兆しが見えない一方で、新型コロナウイルス感染症の5類移行は日本経済にとって明るい材料となりました。しかし、本市の基幹産業である製造業の業績は、世界の経済情勢に大きく左右されるため、動向を注視していく必要があります。

本市の状況を見ると、歳入面では、新型コロナウイルスによる影響は落ち着きを見せていますが、世界的なエネルギー価格と物価の高騰により、法人市民税などの動向は依然として不透明となっています。今後は市の貯金である財政調整基金の取り崩しに頼らないためにも、自主財源はもとより、国や県の補助金を積極的に活用して歳入確保に取り組んでいきます。

一方、歳出面では、令和5年度は、旧アルファビゼン跡地活用事業、浚渫土砂処分場整備事業、市道改良事業、野谷坑廃水処理場改修事業など前年度に引き続いて実施する投資的事業のほか、新規事業として、市民へのスマートフォンの配布、市民の文化活動や備前焼等の伝統工芸の振興を目的とした文化芸術振興財団の設立・運営、グループ学習に適した環境整備を目的とした小中学校への電子黒板の導入、老朽化した東鶴山及び土師神根の市営住宅の建て替えや鶴海地区住宅団地の造成、大阪万博を訪れるインバウンド等の誘客を視野に北前船を模した観光船の建造・運行、自宅から近距離の移動ニーズに対応するデマンド交通車両の導入・運行、小中学生の昼食代の電子ポイントでの付与などを実施する予定です。また、障がい者、高齢者、子育て世帯、低所得者支援に係る扶助費等の義務的経費の増加が見込まれるなど、行政需要は多岐にわたっています。

市といたしましても、明るい将来を見据えて費用対効果の検証による事業の選択と集中を実践し、最少の経費で最大の効果を上げる方策を検討しつつ、健全かつ持続可能な財政運営に取り組んでいきます。

市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。